

2013年10月5日
株式会社モビリティランド
鈴鹿サーキット

2013 FIA F1世界選手権シリーズ第15戦日本グランプリレース メディアインフォメーション Vol.13

レーシングコース縁石ペンキ塗装、および鈴鹿サーキット稲生駅ペンキ塗装のご案内

来週に迫ったF1日本グランプリ開催に向け、鈴鹿サーキットの縁石、最寄駅である伊勢鉄道「鈴鹿サーキット稲生駅」にペンキによる塗装が施され、いよいよF1ムードが高まってきました。



10月4日(金)に行われたレーシングコース縁石塗装の様子



鈴鹿サーキット稲生駅の縁石を模した塗装

国際レーシングコース縁石塗装の概要

- ・縁石の総延長距離:1,583m ※左右両側の縁石
- ・年2回塗装(7月 鈴鹿8耐、10月 F1日本グランプリ)
- ・塗料について:FIM(国際モーターサイクリズム連盟)の規格に沿ったペンキを使用。サンマリノ共和国より輸入
※1987年第1回大会から同じ鈴鹿市の塗装業者により作業が行われています。

縁石の役割について

走行中にコースをはみ出しそうな場所に設置されており、主にコーナーの中央イン側とコーナー立ち上がりアウト側にある。

役割は大きく2つ。

- ①コースをはみ出して走行したとき砂利などをコースにまかないようにするため
- ②コースアウトを防ぐための目印

ただし、世界の頂点であるF1になると、その縁石をいかにうまく使って走行できるかでタイムが短縮できるため、勝敗に影響を与えるほど重要なものとなる。

伊勢鉄道「鈴鹿サーキット稲生駅」が、 今年だけのおもてなしカラーでF1ファンをお迎えます！！

鈴鹿サーキットでのF1日本グランプリ25回目の開催を記念し、おもてなしとして、最寄駅である伊勢鉄道「鈴鹿サーキット稲生駅」のホームおよび、階段をレーシングコースに見立て、縁石のようにペイントいたしました。電車を降りてすぐに、F1の雰囲気を感じていただこうと伊勢鉄道と鈴鹿サーキットで企画し、これに賛同した「NPO法人 鈴鹿モータースポーツ友の会」「鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会」「鈴鹿商工会議所青年部」をはじめとする市民有志が集まり、協力して実施いたしました。

(参加団体: F1日本グランプリ地域活性化協議会 / 伊勢鉄道 / 鈴鹿市役所 / 鈴鹿商工会議所青年部 / NPO法人 鈴鹿モータースポーツ友の会 / 鈴鹿市民有志 / 鈴鹿サーキット)



鈴鹿サーキット稲生駅の縁石風ペイント

鈴鹿サーキット稲生駅、F1開催期間中の乗降客数: 上り下り 延約40,000人

※F1開催時の臨時ダイヤは鈴鹿サーキットホームページをご覧ください。

<http://www.suzukacircuit.jp/f1/>

■伊勢鉄道コメント

このたび、鈴鹿サーキット様よりこの企画のお話をいただき、モータースポーツ都市、鈴鹿市の会社としての地域貢献、鈴鹿サーキット稲生駅をご利用いただくお客様へのおもてなしとして、参画いたしました。

今回、当社鈴鹿サーキット最寄駅である鈴鹿サーキット稲生駅を降りたそのときから、F1をはじめとするモータースポーツの雰囲気を味わっていただこうと、サーキット(レーシングコース)をイメージしたペインティングを駅に施しました。

伊勢鉄道の駅において、このようなペイントを施すのは初めてのことです。このペイント作業には、この企画にご賛同いただいた「鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会」「NPO法人 鈴鹿モータースポーツ友の会」、「鈴鹿商工会議所青年部」をはじめとする市民有志、約15名の皆様に御協力いただき、完成いたしました。関係者の皆様には厚く御礼申し上げます。

ぜひ、F1日本グランプリのみならず、鈴鹿へお越しの際は、伊勢鉄道をご利用いただき「鈴鹿サーキット稲生駅」を一目ご覧いただき、鈴鹿らしさを感じていただきたいと思います。